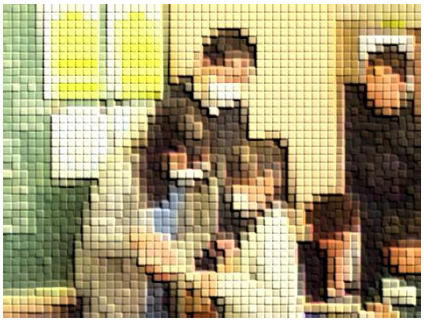
おひさま

山形市立第五小学校
学校だより
令和７年５月２６日
No. 2
校長
太田 千春

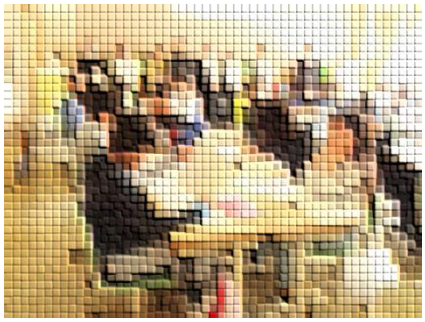
授業参観・PTA 総会
ありがとうございました！



４月２９日（火）、今年度最初の授業参観に続いて、PTA 総会と学年懇談会が行われました。学年が１つずつ進級した子供たちの学校での学習の様子はいかがだったでしょうか。

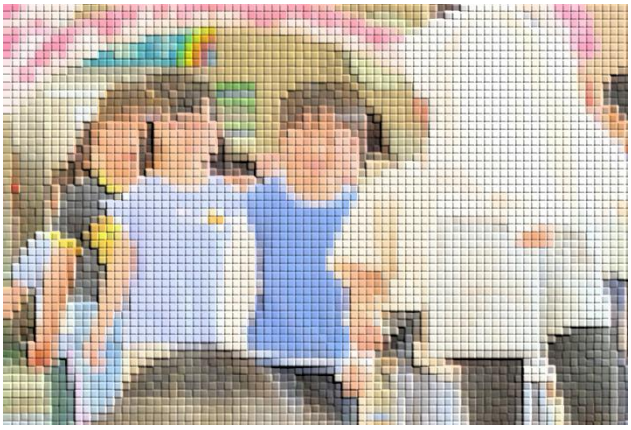
今年度の経営方針に掲げた「一人一人のよさや可能性が生かされる安全・安心な風土を醸成する」ことは、目指す学校像である「誰もが安心して学べる魅力ある学校」を実現する上で必須の要件だと考えています。学校生活の大半を過ごす授業においては、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。

個別最適な学びとは、一人一人の子供の学習進度や個性に合わせて学びを深めることを意味します。子供の個性や能力に応じて学習を進めることで、子供の可能性を最大限に引き出すことを目標としています。また、協働的な学びとは、子供が多様な他者の考えに触れる良さや楽しさなどを実感しながら学び、問題解決を行う取り組みです。新たに学校における基盤的なツールとなる ICT も最大限活用しながらこれらを一体的に充実させ、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく育成していきたいと考えているところです。



仲よくなろうね！　～1年生を迎える会～

５月１３日（火）、ジュニアプロジェクト委員会の企画運営による「１年生を迎える会」が行われました。第五小学校の１年生２４名と村山特別支援学校山形校の１年生２名を歓迎し、早く仲良くなりたいと、それぞれの学年から趣向を凝らした自己紹介が行われました。また、６年生からはサプライズでプレゼントのメダルが贈られ、とても嬉しそうにしていました。お互いに早く名前を覚えて仲良く遊べるといいなと思います。



１年生の子供たちは、メダルをもらえたことの驚きと喜びがよほど大きかったのか、作ってくれた６年生に「ありがとう」を伝えたい！という思いで盛り上がりました。早速、その日の給食後に全員で６年生の教室に行き、「プレゼントありがとうございました」と伝え、晴れ晴れとした表情で戻ってきました。ほっこりとする温かい交流が生まれました。

よろしくお願いします！

５月２０日（火）、交通指導員、青パト隊代表の方々に学校にお越しいただきました。わたしたちの安全なくらしを支えてくださっている方々からお話をお伺いし、安全に登下校しようとする思いを新たにすることができました。

《交通指導員》佐藤美津子 様　山口　静雄 様
佐藤　宏 様　丹野　久美 様　和田　一博 様（ご欠席）
《青パト隊代表》吉田　雄介 様　様

自転車安全教室（3年）

５月８日（木）は、第３学年の親子行事として交通安全教室が実施されました。好天にも恵まれ、平日にも関わらず、多くの保護者の皆様にご参加いただき、児童と保護者が一緒に交通安全のルールや自転車の乗り方について学ぶことができました。地域でのくらしにおけるお子さんの安全確保に向け、自転車乗りへの注意喚起をよろしくお願いします。

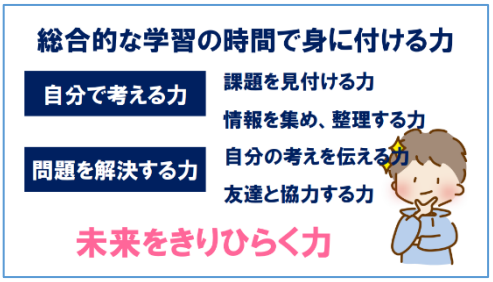
総合的な学習の時間ってどんな力を身に付ける時間なのかな？

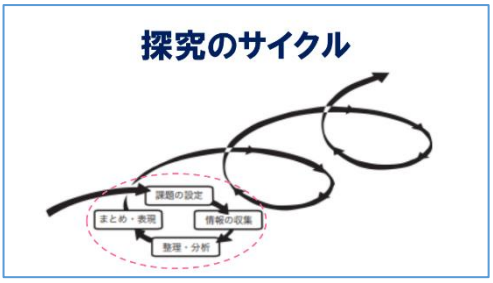
５月１３日（火）の校長講話では、第３学年以上で学習する「総合的な学習の時間」の立ち上げに当たり、オリエンテーションを行いました。子供に説明したのは、

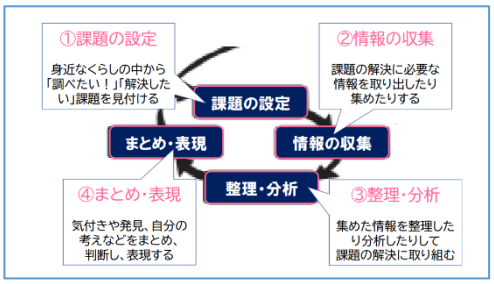
① 総合的な学習の時間はどんなことをする時間なのか
② どんな力を身に付ける時間なのか
③ どのようにして学習を進める時間なのか の３つです。

①については、決められた学習内容はなく、「調べてみたい」ことや「解決したい」ことなど、自分（たち）で学習内容を決めることができる時間であること。②については、自分で考える力や自分で問題を解決する力など、「未来をきりひらく力」であること。そうした力を身に付けていくためには、③右の「探究のサイクル」を意識して自分たちで計画を立てて学習を進めることが大切であることを、例をあげて話しました。

総合的な学習の時間で育成を目指すのは、目の前の事象から解決すべき課題を見いだし、主体的に考え、多様な他者と協働し、納得解を生み出すことなど、複雑で予測困難な時代を生きる子供に必要な資質・能力そのものです。各学年がどんな学びを展開していくことにするのか、とても楽しみです。







熱中症事故防止に向けて

山形市においては、高機能気象 IoT センサー「ソラテナ Pro」が本格導入され、暑さ指数及び７つの気象観測要素（気温、湿度、気圧、雨量、風速、風向、照度）の１分ごとの観測データを市内の各学校で共有できることになりました。さらに、国の熱中症警戒情報等の運用期間中、市独自の判断基準により気温や暑さ指数が一定の値を超えた場合、激しい運動や屋外での活動を控えるよう注意喚起を行う仕組みが整っております。子供の健康被害を防ぐため、国や市、ソラテナ等の情報を目安にしながら、以下の点に留意して教育活動を進めてまいります。

【山形市独自基準】
・気温 31℃以上 または 暑さ指数 28 以上 ⇒ 熱中症予防のお知らせ
・気温 35℃以上 または 暑さ指数 31 以上 ⇒ 熱中症危険性のお知らせ
※この情報は、山形市公式 LINE で配信されますので、登録の上ご活用ください。

【暑さ指数の測定と活動実施の可否の判断について】
・**気温が 35℃以上**、または、**WBGT31℃以上**となる場合には、屋外活動や運動活動を原則として中止とします。気温や WBGT が上記の数値に達しない場合でも、**湿度**が高い場合や**日差し**が強い場合には、**活動内容を変更**する等十分な対策を行います。
・**前日**に**熱中症特別警戒アラート**や**熱中症警戒アラート**が発表された際には、**翌朝の登校時からの暑さ対策**について、「連絡.mobi」等を活用して保護者の皆様に**お知らせ**します。
・活動を行う際には、**こまめな水分・塩分の補給**や**休憩の確保**、**活動前・中・後の健康観察**などの配慮を行います。
・下校時に児童生徒の**体調を確認**し、**気象状況**も踏まえながら、**下校の可否を判断**します。下校させることが難しい場合は、保護者等へ**送迎をお願い**することもあります。